

持続可能な社会を目指して

カシオグループでは、省エネ、省資源、有害物質対策等、環境に配慮した取り組みを事業活動における全ての過程で実践しています。

カシオの事業活動

カシオグループの事業活動は、開発、設計、資材調達、生産、物流・販売、サービス、リサイクルと広範囲にわたります。

開発、設計においては、「軽・薄・短・小・ローパワー」を特徴とする「グリーン商品」開発を積極的に推進しています。この「グリーン商品」の売上比率を2003年度30%とする目標設定を行い、推進してまいりましたが、2002年度の目標達成により、新たに2005年度50%として目標の改訂を行っています。2002年度は新たにG-SHOCKモデルのソーラー電波ウォッチ、ズーム付きカードサイズ液晶デジタルカメラ、

携帯電話の導入を行っています。

資材調達においては、グリーン調達を積極的に展開し、国内のグリーン調達率を2003年度80%とする目標を2002年度に達成したため、新たな目標設定としてグリーン調達率を国内拠点にて2005年度95%、海外拠点にて2005年度85%に引き上げています。

生産拠点においては、使用するエネルギーや水の使用量、廃棄物や二酸化炭素(CO₂)の排出量を低減する環境行動目標の実現に向けての活動や、地域の環境保全活動にも積極的に参加しています。

社会貢献活動としては、1994年か

ら「国際イルカ・クジラ会議」をサポートし、財団法人カシオ科学振興財団を通じ優れた自然科学、人文科学の研究に対し助成を行っています。

回収・リサイクルシステムは、プリンタの消耗品であるドラム・トナーセットのリサイクルや、資源有効利用促進法に基づく二次電池やパソコン・情報通信機器のリサイクル等を通じ、再資源化を実現しています。

社員に対する環境教育はISO14001の維持・改善を通じたプログラム及び社内ホームページでの情報を通じて実施しています。

